

# 第4回公共広告CM学生賞 発表

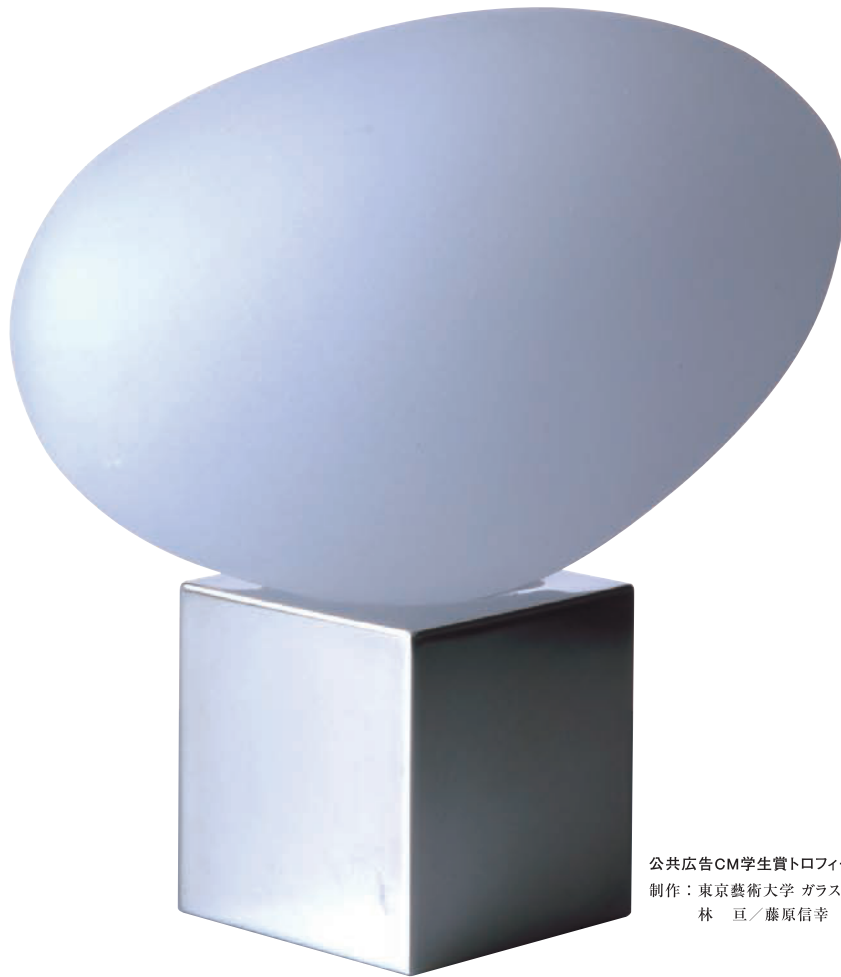
NEWS RELEASE | 2008-3-26 | 汐留電通ホール



明日のために、いま始めよう。

**AC**  
公共広告機構

公共広告CM学生賞は、  
日本の未来を担う若い世代が、  
広告制作を通して公共広告への理解を深め、  
また、社会に主体的に関る「公」への意識を  
育むことを目的として企画されました。  
枠にとらわれることなく、「公」を鋭くとらえ、  
社会へ向けた新しいメッセージを期待する賞です。



公共広告CM学生賞トロフィー 思いの卵  
制作：東京藝術大学 ガラス造形研究室  
林 亘／藤原信幸

■主催

(社)公共広告機構

■後援

(株)BSH本／(株)BS朝日／(株)ビーエス・アイ／(株)BSジャパン／(株)ビーエスフジ  
(株)WOWOW／日本BS放送(株)／ワールド・ハイビジョン・チャンネル(株)

■特別協賛

(株)I&S BBDO／(株)葵プロモーション／(株)アサツーディ・ケイ  
オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン(株)／サントリー(株)／(株)資生堂／(株)大広  
太陽企画(株)／(株)ティー・ワイ・オー／(株)電通／(株)電通テック  
(株)東急エージェンシー／(株)東北新社／(株)博報堂／ライオン(株)

## いかにも学生さんらしい、すなおな視点。

今回は20校のご参加をいただき、118点もの優秀な作品の応募がありました。  
いずれも学生さんらしいすなおな視点で創られた、素晴らしい作品でした。  
それだけに審査も大変でしたが、とても有意義な時間ではありました。  
皆様は、これから広告のクリエイティブの世界で活躍される方々だと思います。  
これからも大いに勉強していただいて、  
将来も社会のためになるような作品をお願いします。

(社)公共広告機構 副理事長 寺尾睦男

## 学生賞ならではの斬新さを評価。

「グランプリ作品」は新しい時代の公共広告の息吹を感じさせる点が  
多くの審査委員から評価されました。  
映像はダイナミックであり、かつ、わかりやすく、  
音楽の使い方の巧みさが加わって、  
強い訴求力になったと思います。

公共広告CM学生賞 選考委員長 魚住政利



選考風景

### 《選考委員》

委員長／魚住政利(ライオン)

副委員長／石川康喜(TBSテレビ)

委員／鮎川昭平(ビーエス・アイ) 石井利始(アサツデー・ケイ) 岩井健二(太陽企画)

大原耕人(葵プロモーション) 小田桐昭(オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン)

小竹英文(WOWOW) 佐藤連子(ビーエスフジ) 佐藤裕(電通) 首藤徹(BSジャパン)

豊田進吉(BS朝日) 中野達仁(東北新社) 野村政孝(日本テレビ放送網)

服部千恵子(東急エージェンシー) 藤森益弘(サン・アド) 箕倉啓二(I&S BBDO)

宗形英作(博報堂) 矢追隆(大広 東京本社) 若尾一彦(日本アドコンテンツ制作社連盟) アイウエオ順

## 第4回 公共広告CM学生賞 選考結果

<b>グランプリ</b>	テーマ：マナー タイトル： <b>TRAIN SOS</b>	代表者：今津良樹	武蔵野美術大学
--------------	-----------------------------------	----------	---------

<b>BS民放賞</b>	テーマ：マナー タイトル： <b>笑顔はどんどん連鎖して</b>	代表者：河上洋樹	東京藝術大学
--------------	-------------------------------------	----------	--------

<b>テーマ賞</b>	テーマ：環境問題 タイトル： <b>ちょっとだけ</b>	代表者：角屋隆行	長岡造形大学
-------------	---------------------------------	----------	--------

<b>アイデア賞</b>	テーマ：子育て問題 タイトル： <b>溺愛</b>	代表者：露木卓也	東京藝術大学
--------------	------------------------------	----------	--------

<b>表現技術賞</b>	テーマ：少子化問題 タイトル： <b>だるまさんが…ころんだ!</b>	代表者：石川アンケル	名古屋学芸大学
--------------	--	------------	---------

<b>優秀賞</b>	テーマ：家族のコミュニケーション タイトル： <b>家族の手</b>	代表者：小橋大佑	東海大学
	テーマ：環境問題 タイトル： <b>はし子さんとレジ袋くんのエコな話</b>	代表者：東海林志乃	東北芸術工科大学
	テーマ：コミュニケーション タイトル： <b>考えて欲しい。あなたのあたりまえ。</b>	代表者：山口泰平	長岡造形大学
	テーマ：個人情報流出問題 タイトル： <b>笠地蔵の恩返し</b>	代表者：樋口紘美	日本大学芸術学部
	テーマ：マナー タイトル： <b>公共マナー・挨拶／仮面篇</b>	代表者：二見楨	日本電子専門学校
	テーマ：コミュニケーション タイトル： <b>手紙</b>	代表者：池口裕児	日本電子専門学校
	テーマ：環境問題 タイトル： <b>ライトダウン</b>	代表者：徳井伸哉	武蔵野美術大学
	テーマ：家族のコミュニケーション タイトル： <b>家族は一つ</b>	代表者：ソンヨンソン	武蔵野美術大学
テーマ：親子問題 タイトル： <b>無関親</b>	代表者：福田建二郎	早稲田大学	

## 第4回 公共広告CM学生賞 グランプリ受賞作品「TRAIN SOS」

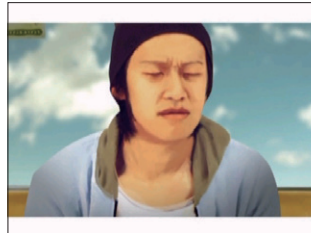
企画意図 ● 誰か一人がマナー違反をしているのではなく、自分以外の全員がマナー違反をしていたら…と想像して、電車内の迷惑を一身に浴びる主人公を描きました。こんな恐怖の電車の一部になりたくない、と思ってもらうことが狙いです。撮影した写真を切り抜いて加工し、アニメーションをつけるという手間のかかる手法で制作しました。  
(武蔵野美術大学 / 今津良樹)

若者、電車に乗る。

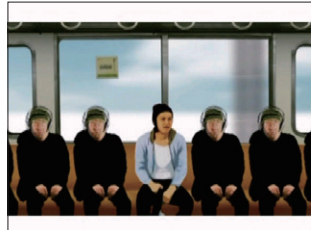


♪ BGM

若者、隣の人から聞こえる  
シャカシャカ音が気になる…



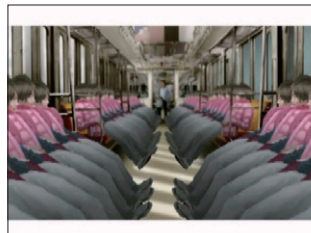
気がつくと、自分以外の全員が  
シャカシャカ音を発していた。



隣の車両に移るが、今度は全員が  
化粧をポンポンしている。



まともな車両を求めて移動する若者に  
次々とマナー違反が立ちふさがる。



スーパー：TRAIN SOS



♪ AC～

選考理由 ● さすが美術大学、と思わせる技術で仕上がっている。素晴らしいアニメーションだ。プロのクリエイター顔負けの、強烈なインパクトのある広告になっており、まさにグランプリにふさわしい。

## 第4回 公共広告CM学生賞 BS民放賞受賞作品「笑顔はどんどん連鎖して」

企画意図 ● 善いおこないは、人から人へ連鎖していきます。みんなが善いことをお互いにして、毎日を気持ちよく過ごしましょうよ、ということテーマにしました。「連鎖」をわかりやすく伝えるため、ワンカットで撮影し、見た後に良い気持ちになれるCMを目指して制作しました。 (東京藝術大学 / 河上洋樹)

自転車で登場する青年。  
隣の自転車を倒してしまう。

通りがかったサラリーマンが起こしてあげる。  
お辞儀をする青年。



♪ BGM

サラリーマンが手袋を落とす。  
通りがかった女性が落としましたよ、と駆け寄る。

サラリーマン、笑顔で会釈。



台車を押した男性が通りがかり、  
その女性、道を尋ねる。

あっちですよーと、方向を指差す男。



台車の男、奥の建物へ。  
出てきた女性二人がドアを開けてあげる。

女性二人、笑顔で別れる。

スーパー：笑顔はどんどん連鎖して、  
スーパー：人々みんなが嬉しくなる。



女性、最初倒れた自転車を押して笑顔で去る。

スーパー：日々はもっと輝いて、  
いつの間にかに私のもとへ。



明日のために、いま始めよう。

AC  
公共広告機構

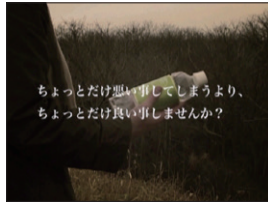
♪ AC～

選考理由 ● 制作者の心の優しさが、企画に現れている。公共広告はネガティブアプローチだけではない、ということを見事に表明してくれた。ワンカットで善意の連鎖を描ききった手法もすばらしい。

## 第4回 公共広告CM学生賞 部門賞／優秀賞 受賞作品

### 【テーマ賞】 ちょうどだけ

テーマ：環境問題 (長岡造形大学 代表者:角屋隆行)



《選考理由》  
人間には「つい出来心で」という悪い癖がある。「ちょうどだけ」を、世の中のためになる行為に変えていこうというのは、素晴らしいメッセージの発見だ。

### 【アイデア賞】 溺愛

テーマ：子育て問題 (東京藝術大学 代表者:露木卓也)



《選考理由》  
溺愛という言葉から発想した企画と思われるが、シンプルで、インパクトの強いCMになった。「子どもの可能性の芽を摘むな」的なコピーがあるところに良いと思う。

### 【表現技術賞】 だるまさんが…ころんだ!

テーマ：少子化問題 (名古屋学芸大学 代表者:石川アンケル)



《選考理由》  
SF的な、強烈に心に残るCMだ。ストーリー展開が見事で、少子化問題について、実際にこうなってしまったらどうしようとしみじみ考えさせられるものに仕上がった。

### 【優秀賞】 家族の手

テーマ：家族のコミュニケーション (東海大学 代表者:小橋大佑)



《選考理由》  
手のぬくもりに家族のぬくもりを感じるという、とてもヒューマンなテーマに取り組んだのがよかった。惜しむらくは、手のビジュアルがもう少しクローズアップであるべきだ。

### 【優秀賞】 はし子さんとレジ袋くんのエコな話

テーマ：環境問題 (東北芸術工科大学 代表者:東海林志乃)



《選考理由》  
かわいらしいアニメーションとナレーションで、誰にもわかりやすく親しみの持てるCMになった。「僕らが使われなくなるまで…」がなんとなく悲哀を誘う。

### 【優秀賞】 考えて欲しい。あなたのあたりまえ。

テーマ：コミュニケーション (長岡造形大学 代表者:山口泰平)



《選考理由》  
いろんな「あたりまえ」があるけれど、嫌な「あたりまえ」だらけになったら世の中は殺伐としたものになる。気持ちのいい「あたりまえ」を増やそう、良いメッセージだ。

### 【優秀賞】 笠地蔵の恩返し

テーマ：個人情報流出問題 (日本大学芸術学部 代表者:樋口紘美)



《選考理由》  
地蔵さんが傘のお礼に村人を訪ねるが、さて、どうして住所がわかったのか。御伽噺の世界が、急に現代の「個人情報」の問題に切り替わる、その意外性が面白い。

### 【優秀賞】 公共マナー・挨拶／仮面篇

テーマ：マナー (日本電子専門学校 代表者:二見慎)



《選考理由》  
隣人と挨拶も交わさない現代の暮らし。まるで互いに仮面を付けているようだ。声を掛け合おう、そうすれば仮面は解けて、素顔が現れる。暖かい良いCMだ。

### 【優秀賞】 手紙

テーマ：コミュニケーション (日本電子専門学校 代表者:池口裕児)



《選考理由》  
メールで事が済んでしまうと、思いがちな昨今である。手紙を書こう。そう、文字の間違いも、本当の気持ちをつたえる手立ての一つだから。今大切なメッセージだ。

### 【優秀賞】 ライトダウン

テーマ：環境問題 (武蔵野美術大学 代表者:徳井伸哉)



《選考理由》  
明かりを消して星を見よう。ビルの明かりが小気味よく消えていく。すばらしい光のアニメーションだ。音楽とのマッチングもよくクオリティの高い作品になっている。

### 【優秀賞】 家族は一つ

テーマ：家族のコミュニケーション (武蔵野美術大学 代表者:ソノヨソソ)



《選考理由》  
とげとげしい、冷たい親子関係が、抱きしめることによってまあるい、暖かい関係に変わっていく。アニメーションで親子の気持ちを表した芸術的作品だ。

### 【優秀賞】 無関親

テーマ：親子問題 (早稲田大学 代表者:福田建二郎)



《選考理由》  
子どもの気持ちを見無視する親は「無関親」。世の親の子どもに対する、過度な、独りよがりの気持ちがよく表現されている。メッセージ性が高い。

# 第4回公共広告CM学生賞の応募と選考について

## ◇応募作品数

応募作品総数	応募学校数	1次選考作品
118作品	20校	37作品

## ◇応募学校名(20校)

大阪芸術大学(塚本学園)／駒沢女子大学／尚絅学院大学／城西国際大学／デジタルハリウッド大学大学院  
東海大学／東京藝術大学／東京フィルムセンタースクールオブアート専門学校／東北芸術工科大学  
長岡造形大学／名古屋学芸大学／日本大学芸術学部／日本電子専門学校／文星芸術大学／武庫川女子大学  
武蔵野美術大学／明星大学／目白大学／龍谷大学／早稲田大学

(アイウエオ順)

## ◇応募作品のテーマ

環境問題(30作品)、公共マナー(24作品)、家族問題(11作品)、コミュニケーション(9作品)がテーマとして多く取りあげられていました。他にインターネットや携帯電話のマナー、傘の盗難をテーマにした作品がありました。

## ◇選考方法

全応募118作品より1次選考で37作品に絞り、  
選考委員による最終審議を行い、グランプリ他の各賞が決定しました。

## ◇選考委員の主な感想

- 学生らしい率直な作品が多かった。
- つくり手の心のあたたかさが伝わってきた。
- ACが望むポジティブな作品があった。
- 学生のバイタリティが感じられた。
- 見方によっては人を傷つける可能性のある作品もあった。
- 警告はいいが、どうすれば良くなるのかという答えがほしい。
- 作品の精度は高いが、放送できないおいしい作品もあった。
- 分かりやすい作品が多かった。
- 表現として仮面を使った作品が多く見られた。

---

## ◇歴代のグランプリ受賞作品

第1回グランプリ「2004.10.23 その時僕らは(おにぎり篇)」長岡造形大学

第2回グランプリ「食べきれない」武蔵野美術大学

第3回グランプリ「ありがとうは無限大」武庫川女子大学



お問合せは

社団法人 **公共広告機構**

〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル

TEL.03-3571-5195 / FAX.03-3571-7562

東京事務局 / 磯田・山本・尾形・内園



キミの  
ひと言で、  
救われる人がいる。

第4回  
公共広告  
CM学生賞  
作品募集

明日のために、いま始めよう。

